

大規模研究開発（プロジェクト）の評価の実施状況

：一定規模（平成13年度予算ベースで約50億円以上の国家的重要な研究開発課題）

（関係府省からの情報をもとに整理）

	事業実施主体	評価実施主体・体制	評価時期 (予定を含む)	備考
H-Aロケット開発 (1995-2004)	文部科学省(宇宙 開発事業団)	事前評価 宇宙開発委員会 計画調整部会(23名)	1995.8	
		中間評価 宇宙開発委員会 計画調整部会 輸送系評価分科会(13名) 評価委員会(宇宙開発事業団)	1998.6	外国人評価者1名
		宇宙輸送部会(11名)	1998.7	外国人評価者4名
		事後評価 宇宙開発委員会(予定)	プロジェクト終了後(予定)	
技術試験衛星 型 (1995-2003)	文部科学省(宇宙 開発事業団) (連携：総務省)	事前評価 (開発研究移行時) 宇宙開発委員会 計画調整部会(23名)	1995.8	
		(開発移行時) 宇宙開発委員会 計画調整部会(24名)	1996.8 1997.8	
		中間評価 評価委員会(宇宙開発事業団) 軌道上技術部会(11名)	1998.8	外国人評価者4名
		事後評価 宇宙開発委員会(予定)	プロジェクト終了後(予定)	

超高速インターネット衛星 (2001-2005)	文部科学省(宇宙開発事業団) (連携：総務省)	事前評価 (開発研究移行時) 評価委員会(宇宙開発事業団) 軌道上技術部会(11名) 宇宙開発委員会 計画調整部会(23名)	2000.7	外国人評価者5名
		(開発移行時) 評価委員会(宇宙開発事業団)(8名)	2001.7	
		宇宙開発委員会 計画・評価部会(予定)	2001(予定)	
環境観測技術衛星 (1993-2001)	文部科学省(宇宙開発事業団) (連携：環境省等)	事前評価 (開発研究移行時) 宇宙開発委員会 計画調整部会(23名)	1992.8	
		(開発移行時) 宇宙開発委員会 計画調整部会(23名)	1993.8 1994.8	
		中間評価 宇宙開発委員会 計画調整部会(23名)	1997.3	
		事後評価 宇宙開発委員会(予定)	プロジェクト終了後(予定)	
陸域観測技術衛星 (1994-2003)	文部科学省(宇宙開発事業団) (連携：経済省等)	事前評価 (開発研究移行時) 宇宙開発委員会 計画調整部会(23名)	1994.8 1995.8	
		(開発移行時) 宇宙開発委員会 計画調整部会(24名)	1996.8 1997.8	

		中間評価 評価委員会(宇宙開発事業団) 地球観測部会(8名)	1998.7	外国人評価者4名
		事後評価 宇宙開発委員会(予定)	プロジェクト終了後(予定)	
大強度陽子加速器計画 (2001-2006)	文部科学省(日本 原子力研究所、高 エネルギー加速器 研究機構)	事前評価 原子力委員会と学術審議会加速 器科学部会の下に合同の評価組織 として「大強度陽子加速器施設計 画評価専門部会」を設置(12名)	2000.8	
太陽光発電技術研究開 発(1993-2000)	経済産業省(新工 エネルギー・産業技 術総合開発機構)	中間評価 産業技術審議会エネルギー・環 境技術開発部会 プレ最終評価 産業技術審議会評価部会(9名) 事後評価 産業構造審議会産業技術分科会 評価小委員会(7名)	1996.8 2000.5 2002.3(予定)	
地球シミュレータ計画 の推進(1997-2001)	文部科学省(宇宙 開発事業団、日本 原子力研究所、海 洋科学技術センタ ー、理化学研究所)	中間評価 計算科学技術推進会議地球シミ ュレータ中間評価委員会(7名)	1998.8	
国際宇宙ステーション 計画(1987-2015)	日、米、欧、加、露	中間評価 宇宙開発委員会 国際宇宙ステーション計画評価 委員会(15名) 評価委員会(宇宙開発事業団)	1999.6 (以降、5年毎を目安と して評価を実施) 1998.5	評価対象は、宇宙ステーション計画に 関するわが国の活動全般。 外国人評価者8名(NASA2名)

		宇宙環境利用部会(13名) 事後評価 宇宙開発委員会(予定)	1999.5 プロジェクト終了後(予定)	外国人評価者6名
深海地球ドリリング計画(1990-2013)	文部科学省(海洋科学技術センター)	事前評価 航空・電子等技術審議会深海ドリリング計画評価委員会	1998.12	

(注) 国際熱核融合実験炉 (ITER) については、総合科学技術会議において審議中